

アスパラガス 「どっとデルチェ」

長野県野菜花き試験場育成

春どりの収量比率が高く、寒地および本州寒冷地の春どり露地普通栽培、

生食用ホワイトアスパラガス栽培に適した品種です。

【育成経過の概要】

多収で寒冷地の春どり露地普通栽培に適した品種育成を目標に平成11年から育種を開始した。雌株は長野県内の現地より選抜した優良株の中から「ポールトム」15年株を選抜し、雄株は北海道より導入した「ガイントム」13年株の中から多収性の株を選抜し交配を行った。F₁組合せ能力検定を平成13~18年まで長野県野菜花き試験場内および現地で行ったところ、収量、品質など育種目標にほぼ近い一代交配種ができたので「長・野交38号」の系統名を付し育種を完了した。

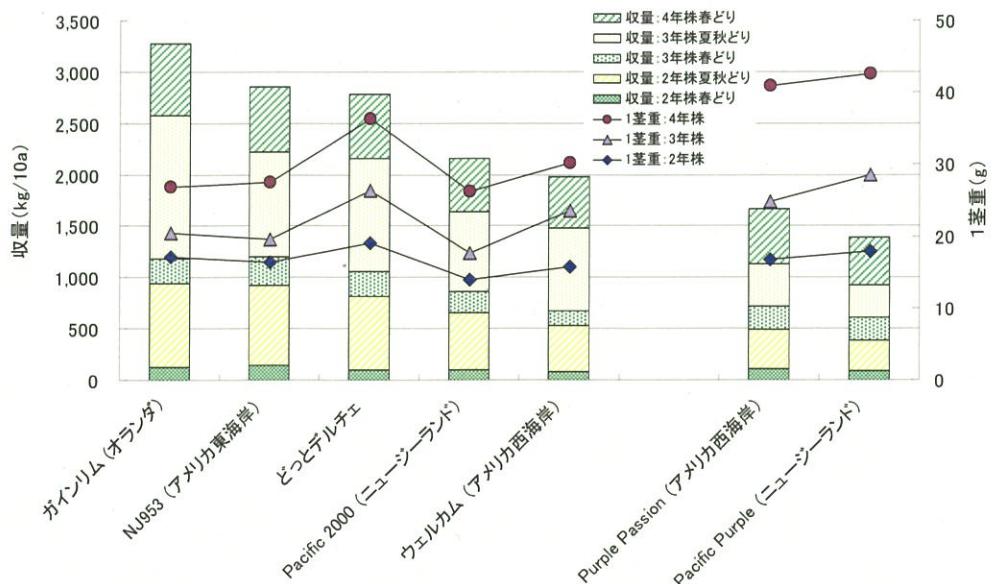
平成19年3月、育成系統は種苗法に基づく登録品種となり「どっとデルチェ」と命名された。



[どっとデルチェ]

[メリーウィンソン 500W]

[ウェルカム]



「第3回国際アスパラガス品種比較試験」における主要品種の収量（旧長野野菜花き試、2002~2004）
試験場所：長野市松代町、標高350m、年平均気温11.7℃、年平均降水量901mm（国立天文台編「理科年表」）

【品種特性】

1. 春どりの収量性に優れ、「ウェルカム」より多収である。しかし、耐高温性および耐干性がやや劣り、長期どりする場合、特に無かん水ほ場では夏秋どりの収量が低下する。
2. 収穫物は年を通じて太ものが多く、2LおよびL級規格の比率が高い。特に、春どりの若茎が太いため、生食用ホワイトアスパラガス栽培に適する。また、斑点病の発生は、「ウェルカム」に比べて少ない。
3. 形態的には、節間長が長く、りん片葉が大きい。また、春どりで若茎のアントシアニンの発現がやや多く、若茎頭部の色および擬葉の色がやや濃い特性を有する。

【栽培上の留意点】

1. 一般的な栽培方法は、「ウェルカム」に準じる。
2. 無かん水栽培では従来品種に比べて生育が劣る場合が多いため、土づくりとかん水を基本とする。栽培開始1~2年は株づくりに重点をおき、株の充実を図り、無理な収穫は行わない。
3. 乾燥条件では、特に高温期の収量が低下する。かん水できるほ場で栽培するのが望ましい。
4. 高温期の収穫物は穂先が従来品種より開きやすく、品質が低下するため、従来規格では夏秋どりには向かない。生食用ホワイトアスパラガスでは穂先は締まるが、先端部がやや尖る。

アスパラガス「どっとデルチェ」の特性表 [抜粋]

区分	形質	'どっとデルチェ'の特性値	対照品種の特性値	
			メリーワンテン 500W	ウェルカム
植物体	草丈	220cm	185cm	205cm
茎	節間長	21.4cm	13.2cm	15.8cm
ぎ葉	ぎ葉長	17.5cm	20.4cm	20.3cm
	ぎ葉の色	緑~濃緑	緑	緑
若茎	茎の太さ	19.6mm	13.7mm	15.3mm
	茎のアントシアニンの発現	中~多	中	中
	茎数	37.0 本	22.7 本	35.3 本
	頭部の色	緑~濃緑	緑	緑
	頭部のしまり	中	中	やや緊
	開頭の早晚	中	中	やや晩
	りん片葉の長さ	18.5mm	14.4mm	15.4mm
	りん片葉の幅	11.1mm	7.4mm	7.9mm
	りん片葉の色	緑~濃緑	緑	緑
生態的特性	耐高温性	低~中	中	中
	耐干性	低~中	中	中
	茎枯病抵抗性	中	中	中
	斑点病抵抗性	中~高	中	中

※ 種子は当センター会員の全国農業協同組合連合会長野県本部及び各JA並びに長野県種苗生産販売協同組合各種苗店を通じ販売しております。

一般社団法人 長野県原種センター

長野県長野市松代町大室2417-3

TEL 026-278-9229 FAX 026-278-9369



生食用ホワイトアスパラガス

左：どっとデルチェ

右：ウェルカム